実践記録シリーズ 142

ヒスイ峡学習後インストラクターより説明を受ける参加者

地域学習「まるごと小滝ウォーキング」

糸魚川市小滝地区公民館　主事　中村　久和

インストラクターより“糸魚川ジオパーク”の講義を受ける参加者

◇はじめ

平成16年の冬期におこなった糸魚川を代表するヒスイ峡、明星山、高浪の池等の地域資源の活用を図るワークショップをきっかけに、「地域の宝再発見」と「体験と交流」を主とした誇れる地域づくりをめざし、また最終的にはビジネスにも結びつけばとの構想等が話し合われました。

その実現に向け、８月に地区内の各種団体で実行に向けての会を組織し、まずは地域の「いいところ探し」探索を３回ほど実施し、また、ワークショップで指導いただいた県振興局や市の関係部署の協力があり、同年秋より「まるごと小滝ウォーキング」を実施することになりました。

◇やれることからはじめよう

最初は、自然を中心とした地域の資源を地元の人に再確認してもらうこと、来た人を地域の食材でもてなすことをコンセプトに開催しました。

「見る・学ぶ」では、ヒスイはもちろんですが、ここにしかない断層や、鉱物に触れ、また渓谷美なども楽しみ、「もてなす」では、地域で採れる山菜やきのこ、川魚を食していただき、食を楽しむと共に交流を図るというものでした。

断層や鉱物の説明には、市の学芸員をインストラクターにお願いし、食の方では、地元のお母さん方が山菜等を持ち寄り、手作りで協力してくれました。

会では２回目より広く市外・県外へ案内も行うことになり、山菜・きのこ採り、地域の入り口の花壇づくり、コースの整備等、秋に向けての準備を行うようになりました。

また、事業と関連して、より地域を知るため「地域学習会」も年３回ほど実施しています。

◇「糸魚川ジオパーク」との連携

今年８月「糸魚川ジオパーク」（糸魚川市では大地の公園と訳しています）が、世界ジオパークネットワークに他の２つの地域と共に、日本で初めて認定を受けました。

日本初の世界ジオパーク認定！
大地の公園　糸魚川ジオパーク
紅葉・渓谷美・古代ロマン…感動いっぱい！
きのこ汁・イワナ塩焼き…で、お腹も満足！
第6回まるごと小滝ウォーキング
とき　平成21年 11月8日(日)
ところ　ひすい峡谷 小滝川渓谷
小滝川渓谷を歩きながら、紅葉と揺れる川の水と美々しく研ぎ澄まされた岩肌のコントラストを楽しみ、豊はフォッシングパークでさまざまにチャレンジ体験き、焼きしめや山菜料理等を楽しみます。
※ 雨天の場合は、バスでコースの途中までドライブします。小滝地区の体験等は変更は、ありとにの会場のジオパークに関する小滝の自然や歴史についての映像を使った講演や展示会の開催を予定しています。
参加人数　100名　※先着順、定員になり次第締め切らせていただきます。
参加費　大人3,000円　小学生以下2,000円
※ きのこ汁、イワナ塩焼き、焼そば、山菜料理、参加賞、バス代、保険料含む。
※ 参加費は、指定の期間内に当日にご納入いただきます。
日程
① 8:15 小滝川集合　8:30 出発→9:00 小滝駅
② 9:45 小滝川集合　その後→10:20 小滝駅
→出発50 受付・出発式（小滝駅）→（ウォーキング）→9:30 断層崩落点着→
→ポイント（約45km 略ケ原、明星山麓、ヒスイ解説断層解説、上倉沢ルート、松尾滝、大倉
→（ウォーキング）→12:30～14:30 フィッシングパーク（昼食・休憩、ジオ・ガイドに関する話）→
→（ウォーキング）→高原の風（休憩・散策）→（ウォーキング）→小滝駅
① 8:30ごろ　→14:00 小滝駅　（ウォーキング）→11:15 小滝駅出
② 9:45ごろ　→14:15 小滝駅　（ウォーキング）→12:45 小滝駅出
その他
● 動きやすい服装、手袋、水筒、雨具等用意してご参加ください。
● 参加者の事故及びケガについては、主催者は応急処置を一致しますが、その後は各自の負担願います。また、貴重品等の盗難・紛失の責任は負えません。
申込先　小滝地区公民館 ℡ 025－556-2002　※お申込は10月27日までにお願いします。
○ 主　催：（ひすいの郷づくる会（〒949-0402 糸魚川市天竺小滝5330番地 小滝地区公民館内））
○ 後　援：糸魚川市　新潟県糸魚川地域観光協会　糸魚川市観光協会　恵美印電力株式　北陸本線等利用促進協議会

改めて地域の「宝」であるヒスイ峡、明星山、高浪の池の３大資源の他にも多くの魅力がある地域であることが再確認され、この事業を通して誇れる地域であることも強く実感することができ、また世界ジオパーク認定に少しは寄与できたのではと思いますし、誇れる地域への自信も生まれてきたのではと思います。

◇今後の展開と課題

「糸魚川ジオパーク」が世界に発信されたことにより、今後世界の各地から、また日本中から糸魚川を訪れる人が増えることが予想されることから、この事業を継続していくため、「宝」とその他のさまざまな「宝」を組み合わせ、さらに磨きをかけ、マンネリ化しないよう新しい楽しみ方を創り出し、そしてより地域の活性化が図られることが大事になってきます。

１日だけのイベントから、時期による年数回の開催、また、より高度なインストラクターの養成、より「小滝」らしさを出したもてなし等を進めると共に、地域内の観光施設等との連携や少しはビジネスにも繋がるなど、様々な取り組みが考えられています。

◇最後に

地域では高齢化が進み、現在の会の中心には高齢者が多く、事前の準備などの動きが鈍くなってきています。

また、コースの整備などを必要とする所も多くあります。

今後、この事業を進めていく上で、若者への参加呼びかけ、関係機関への環境整備などをお願いしながら、誇れる地域づくりをみんなで取り組んでいきたいと思います。